学校番号	１０１２

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史演習Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	最新世界史図説　タペストリー　（帝国書院）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

世界史演習Ｂは、講義形式の授業だけでなく、一人１台端末を活用して、歴史上の人物や歴史事象の調べ学習やグループ学習等の発表を通して、深い学びを実現していきます。
古代から現代の国際情勢につながる西欧史を中心に、「なぜ」の視点を持って多面的にグループワークで考察したり、歴史上の人物の生き方を学んで自分の人生に生かしたりと、みんなで世界史の旅に出ましょう。

２　学習の到達目標

・諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べ、話し合い、発表する技能を身に着ける。
・古代史を中心に、世界の歴史を日本の歴史や地理的条件と関連付けながら考察し、平和でよりよい社会を実現するため、課題の解決に向けて構想したりする力、考察・構想したことを効果的に説明する力を養う。
・古代史における課題意識を高めることで、自己の感情や行動を統制する力、よりよい生活や人間関係を自主的に形成する態度等を育み、社会や生活の中で生徒が様々な困難に直面する可能性を低くすることや、直面した困難への対処方法を見いだすことをできるようにする。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・古代史を中心とする世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。 ・諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に着けている。	現代世界の諸課題を歴史的観点から考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	古代史を中心とする世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、主体的に追求する。 歴史に大きな影響を与えた人物や事象について歴史的に考察できる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	古代オリエント世界	●オリエントの風土 ●メソポタミア文明 ●エジプト文明 ●東地中海世界 ●ヘブライ人とユダヤ教 ●オリエント統一とイラン人国家	a:諸資料を活用し、メソポタミア文明とエジプト文明の特色について理解している。 b:「ハンムラビ法典」や「死者の書」など古代オリエントの諸文化について多面的・多角的に考察し、表現している。 c:古代オリエントでうまれた知識や技術のうち、後世からみて最も重要と思われるものは何か、自身の生活や経験とも関連付けて、主体的に追求しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	グループワーク レポート課題 口頭発表
2	ローマの成立と発展	●ローマの盛衰 ●ゲルマン民族の大移動 ●フランク王国 ●ビザンツ帝国 ●	a:ローマの成立・発展・展開について理解している。ゲルマン民族の移動が西ヨーロッパ世界に与えた影響について理解している。 b:ローマ領の拡大と帝政への移行について多面的・多角的に考察し、表現している。フランク王国、ビザンツ帝国の発展とその影響について表現している。 c:グループワーク等を通して、ローマ、西ヨーロッパ諸国の展開について主体的に学ぼうとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	グループワーク レポート課題 口頭発表
	中世ヨーロッパ社会の形成	●ローマカトリック教会と十字軍 ●中世ヨーロッパ諸国 ●封建社旗の衰退	a:カトリック教会の発展と十字軍がヨーロッパ社会の形成にどのように影響を与えたか理解している。王権の伸張が封建社会の衰退につながったことを理解している。 B:キリスト教や十字軍が社会に与えた影響、中世ヨーロッパ諸国の成り立ちを多面的・多角的に考察し、表現している。 c: キリスト教や十字軍が社会に与えた影響、封建社会の衰退、中世ヨーロッパ諸国の成り立ちについて主体的に学びグループで共有することで深い学びにつなげようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	グループワーク レポート課題 口頭発表

3	イスラーム世界の成立と発展	●イスラーム教の成立 ●イスラーム帝国の発展 ●イスラーム教の伝播 ●イスラーム文化	a:イスラーム教、イスラーム社会がどのような特徴をもっていたか理解している。 b:イスラームの成立と発展それに伴うイスラーム帝国成立について、その諸事象の背景や原因、などに着目し、多面的・多角的に考察し、表現している。 c: イスラーム教の伝播とイスラーム文化の成立、その特徴について、自ら積極的に調べ、グループで共有し、深い学びを実現しようとしている	定期考査	定期考査 ワークシート	グループワーク レポート課題 口頭発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度